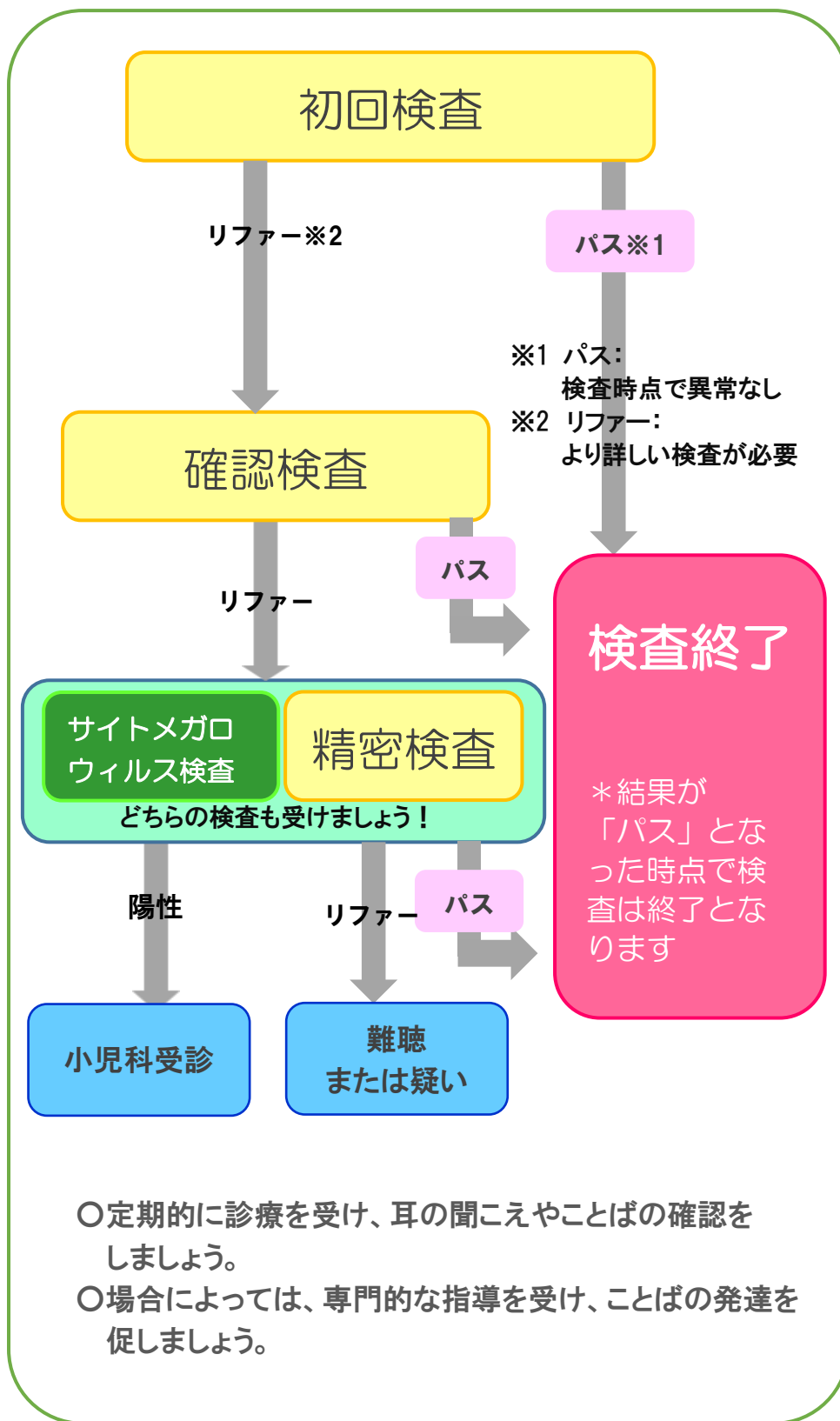


# 新生児聴覚検査の流れ



○定期的に診療を受け、耳の聞こえやことばの確認をしましょう。  
○場合によっては、専門的な指導を受け、ことばの発達を促しましょう。

新生児聴覚検査の詳細は、かかりつけの産科医療機関、あるいはお住まいの市町の新生児聴覚検査担当窓口までお問い合わせください。

# 県内各市町のお問い合わせ先

(新生児聴覚検査担当窓口)

名称(担当窓口)	所在地	電話番号
長崎市(こども健康課)	長崎市桜町 6-3	(095) 829-1255
佐世保市(子ども保健課)	佐世保市高砂町 5-1	(0956) 24-1111
島原市(保健センター)	島原市霊南 2-45	(0957) 64-7713
諫早市(健康福祉センター)	諫早市宇都町 29-1	(0957) 27-0700
大村市(こども家庭課)	大村市本町 413-2	(0957) 54-9100
平戸市(こども未来課)	平戸市岩の上町 1508-3	(0950) 22-9136
松浦市(子育て・こども課)	松浦市志佐町里免 365	(0956) 72-1111
対馬市(いきいき健康課)	対馬市巖原町東里 303-1	(0920) 52-4888
壱岐市(健康増進課)	壱岐市芦辺町芦辺浦 562	(0920) 45-1114
五島市(国保健康政策課)	五島市三尾野 1-7-1	(0959) 74-5831
西海市(こども課)	西海市大瀬戸町瀬戸檜浦郷 2222	(0957) 37-0029
雲仙市(子ども支援課)	雲仙市千々石町戊 582	(0957) 36-2500
南島原市(こども未来課)	南島原市有家町山川 58 (令和3年1月1日より) 南島原市南有馬町乙 1023	(0957) 73-6652
長与町(こども政策課)	西彼杵郡長与町嬉里郷 659-1	(095) 883-1111
時津町(国保・健康増進課)	西彼杵郡時津町浦郷 274-1	(095) 882-2211
東彼杵町(健康ほけん課)	東彼杵郡東彼杵町蔵本郷 1850-6	(0957) 46-1200
川棚町(健康推進課)	東彼杵郡川棚町中組郷 1518-1	(0956) 82-5412
波佐見町(子ども・健康保険課)	東彼杵郡波佐見町宿郷 660	(0956) 85-2111
小値賀町(健康管理センター)	北松浦郡小値賀町笛吹郷 1757-8	(0959) 56-3763
佐々町(健康相談センター)	北松浦郡佐々町市場免 23-1	(0956) 63-5800
新上五島町(福祉課)	南松浦郡新上五島町青方郷 1585-1	(0959) 53-1133

# 新生児聴覚検査のご案内



# 新生児聴覚検査とは…

 **赤ちゃんの聴覚に問題がないかを早期に発見するための検査です**

生まれつき耳の聞こえに問題がある赤ちゃんは 1,000 人に 1~2 人とされています。  
検査により聴覚の問題を早期に発見し適切な治療を行うことで、コミュニケーションやことばの発達を促すことが期待されます。

## ●新生児聴覚検査とは：

- ・生後 2~5 日目に出生した医療機関にて実施します。(一部例外あり)
- ・検査は、自動 ABR または OAE といった機器を用いて行われます。  
赤ちゃんが眠っている間に行う検査で、短時間で行え、痛みや副作用はありません。
- ・初回検査において、「要再検」となった場合でも、「きこえない」ということではなく、検査で十分な反応が得られなかったということもあります。  
生まれたばかりの赤ちゃんは耳あかや耳の中に液体(羊水)が残っているなどの原因により、正しい反応が得られないことがありますので、再検査(確認検査)を受けることをお勧めします。

# 先天性難聴の原因となる胎内感染とは…

胎児への影響が心配されるため妊娠中に気をつけたい感染症として、「風疹」「サイトメガロウィルス感染」「トキソプラズマ」「ヘルペス感染」「梅毒」などがあげられます。

このうち、「サイトメガロウィルス感染」は難聴の原因として重要です。抗ウィルス療法によって聴覚や発達面の改善が期待できるため、早期診断が大切です。赤ちゃんの尿を用いて診断できますが、生後 21 日を過ぎると検査できなくなってしまうので、従って、確認検査でもリファードだった場合は、精密検査を待たず 21 日以内に小児科を受診することをお勧めします。

 **先天性サイトメガロウィルス核酸検査が保険適用になりました**

●先天性サイトメガロウィルス感染の診断は、生後 21 日以内の新生児の尿中のサイトメガロウィルス核酸検出によって行います。(この時期を過ぎると後天性感染と区別ができません。)


## ●検査対象：

- ・先天性サイトメガロウィルス感染が疑われる新生児
  - ① 症状を有する新生児 (小頭症、水頭症、聴力障害：聴性脳幹反応異常など)
  - ② 妊娠中にサイトメガロウィルス感染が疑われた妊婦からの出生児
  - ③ 胎児期に異常所見があった新生児

●保険点数：850 点 (2019 年 10 月現在)

-サイトメガロウィルス妊娠管理マニュアルから引用改編-

# 新生児聴覚検査費用の 公費助成について



## 【対象】

長崎県内に住民票がある妊婦が、県内の各市町が委託した産科医療機関で出産した新生児

\*県外で出産された場合、償還払いを行っている市町もありますので、詳しくは市町担当窓口におたずねください。

## 【検査内容】

- ・自動聴性脳幹反応検査(自動 ABR)
- ・耳音響放射(OAE)

\*どちらか検査が行われます。  
病院により検査方法が異なります。

## 【公費助成対象検査】

- ・初回検査
- ・確認検査(必要な方のみ)の計 2 回

## 【公費助成額】

- ・各市町で異なります。  
詳しくは、かかりつけの産科医療機関またはお住まいの担当窓口におたずねください。

## ※精密検査について

- ・精密検査は、耳鼻咽喉科の専門機関で、耳の診察や月齢に応じた音に対する反応をみる検査です。
- ・県内には 5 つの医療機関があります。
  - 長崎大学病院
  - 神田 E・N・T 医院
  - 独立行政法人 国立病院機構 長崎医療センター
  - 地方独立行政法人 佐世保市総合医療センター
  - 長崎県病院企業団 長崎県対馬病院
- ・保険が適用されます。  
また、乳幼児医療費助成の対象となります。